

なのほな だより

NANOHANA
DAYORI



四街道徳洲苑 「敬老会」

INDEX

1
2

トレンドTOPIX 潮流
ちやうじゆう

15年改訂

生活期リハの要「リハマネ加算(Ⅱ)」
通所リハ3割近くが算定(全老健調査)

フォーカス「老健ちば」

〈第1回事務長会報告〉

〈第26回全国老人保健施設大会
神奈川in横浜 表彰の報告〉

3
4

〈特集 こうほうレポート〉

「茨城県 介護老人保健施設
プロスペクトガーデンひたちなか」
誰も気づかなかった介護の真実
《疑似体験から聞こえてきた心の声》

5
6

〈研修会報告〉

自由気ままに

ペーパーブログ

「納涼祭 ～夏の思い出～」

ジエコー千葉老健 主任介護福祉士 滑川一男

平成27年度 介護老人保健施設事業
功労者厚生労働大臣 表彰を受賞して

7

〈なのほなスマイル〉施設の笑顔紹介

●さんふらわ

●グレースケア市川

〈老健ちばカレンダー〉
〈編集後記〉



<http://www.chiba-roken.jp/>

平成27年10月23日 発行

●発行者/一般社団法人 千葉県老人保健施設協会 ●編集者/広報委員会

●〒262-0042 千葉県千葉市花見川区花島町149-1 TEL:043-259-8435 FAX:043-259-8436

トレンド TOPIX 潮流

ちょうりゅう

ニュースウォッチ

15年改定

生活期リハの要「リハマネ加算(Ⅱ)」 通所リハ3割近くが算定(全老健調査)

15年報酬改定では活動・参加に焦点を当てたりハビリテーションの報酬体系が導入された。利用者・生活環境の把握(Survey)、リハビリテーション会議(Plan)、リハビリの実施(Do)、提供内容のモニタリング(Check)、計画の見直し(Act)のSPDCAサイクルで適切かつ効果の高いリハビリの提供を位置づけた。

このプロセスを体系化したのが通所リハビリテーションの「リハビリテーションマネジメント加算(Ⅱ)」。従来の同加算(Ⅰ)に加え、マリハ会議の開催▽医師から利用者へリハビリ計画を説明し同意を得る▽理学療法士等が他の居室サービス事業者と利用者宅を訪問し、利用者・家族へ介護の工夫や日常生活上の留意点を助言等の要件が設けられている。

リハ会議の構成員は本人又は家族、医師、理学療法士等、ケアマネジャー、他の居室サービス事業者など。ただし、欠席した場合は速やかに事後報告を行い情報共有に努めることで要件を満たす。また、医師からの計画説明は電話等でも良いが、同意は書面等で直接得る必要があるため、利用者本人、医師の時間調整が算定のポイントの一つ。そのため、通所リハビリの利用前後の時間を使い、本人、医師、担当リハビリ職の最小限のメンバーでリハ会議を行い、その場で計画の同意を得る、と

いった方法も想定される。なお、ケアマネジャーが開催するサービス担当者会議に同等の構成員が参加しリハビリ計画に関する検討が行われた場合は、リハ会議の開催に代えることができる。

リハビリに関する今回の報酬改定は「リハマネ加算Ⅱ」を基軸に、在宅での日常生活の復帰への流れが示されている。新加算の「生活行為向上リハビリテーション実施加算」は、通所リハビリを6ヶ月以内に終了し、通所介護や社会参加等へ移行させることが目的。

要件は①生活行為の充実を図る専門知識・経験を有する作業療法士、または研修を終了した理学療法士・言語聴覚士を配置②目標、頻度、場所、時間等を記載したリハビリ計画を定めて実施③実施期間中に、通所リハビリ提供終了日の前1ヶ月以内にリハ会議を開催し目標達成状況を報告④リハマネ加算Ⅱを算定⑤利用者数が理学療法士の数等に対して適切とする。

また、リハビリ終了と社会参加への移行を積極的に実施する事業所へは「社会参加支援加算」を新設し評価。

要件は、①通所リハビリ終了者のうち通所介護その他社会参加へ移行したものが5%超②通所リハビリ終了日から14～44日に通所リハビリ事業者が居室訪問し、社会参加の実施が訪問日から3ヶ月以上継続する見込

みを確認し記録③12月を利用者の平均利用月数で除した数が25%以上とし、15年度の実績に基づき16年度からの算定となる。

3割弱がリハマネ加算算定、 今後も伸びる見込み

全国老人保健施設協会が会員施設へ実施した15年報酬改定後の実態調査によると、通所リハビリのリハマネ加算Ⅱの算定施設は5月実績で399施設、算定率は28.5%。1施設あたり平均算定件数は17.61件となっており。現在算定していない施設も67.5%が「算定予定あり」と回答。算定要件に関する厚労省のQ&A発出が遅れたため、算定準備が間に合わなかった施設も多いと思われる。

一方「生活行為向上リハ加算」の算定施設は21施設で算定率1.5%、1施設あたり平均算定件数は2.05件と低い。理学療法士、言語聴覚士への研修や、リハマネ加算Ⅱの算定が要件である点が主な理由。また、同加算を算定した上で6ヶ月を超える通所リハビリを提供した場合、基本報酬は15%減算される。疾患によってはリハビリ終了時期の長期化、または予測困難なケースもあることから、対象者が限定されると考えられる。

①ルバー産業新聞9/10記事「部抜粋



フォーカス 老健 ちば

第1回事務長会報告

平成27年8月19日(水)ホテルポートプラザちばにて(株)安全な介護代表取締役 山田滋氏による「事例から学ぶ管理者の事故対応」を研修テーマに事務長会が開催されました。

山田氏は、1982年、現あいおいっせー同和損保入社。インターリスク総研を経て2013年6月より株式会社安全な介護代表。高齢者福祉施設や訪問介護事業者と一緒に、現場で積み上げたりスクママネジメントの方法論が「わかりやすく実践的」と好評。著書に「安全な介護」(ブリージョー)「介護の接遇マナーハンドブック」(ナツメ社)など多数出版されています。



研修には、40施設の事務長43名が参加し、過去のトラブル事例から防止策の取り組みを学びました。

利用者の事故防止対策という観点からリスクマネジメントを各施設ともに整備をされていると思われるが、近年の社会的な流れを見ると、利用者(特に家族)からの権利意識の高さや、訴訟件数の増加、高齢者施設への注目度の高さなどが目立ち、組織防衛という観点からリスクマネジメントを強化する重要度が増してきているように感じる。

しかしながら介護現場は多忙であり、なかなかリスクマネジメントまで手が回らないのが現状である。

トラブルを必要以上発展させないためにも、「利用者や家族の気持ちにどのように応えるか」が重要であって、事故があった場合の利用者や家族の気持ちに伝えるためには、事実説明をいかに行うかが最も重要になるといえる。

そこでトラブルになりやすい事故を把握し文例を分析することで、対応方針や対応手順が場当たり的な対応とはならず、それをルール化することで、リスクを最小限に抑えられることを認識させられた。

そして最終段階として謝罪事故や補償の説明などの対応を管理者の役割として行うことが、トラブルに対する最善の解決方法であると、あらためて認識する事ができた事務長会でした。

第26回

全国老人保健施設大会
神奈川in横浜
表彰の報告



平成27年度
介護老人保健施設事業
功労者厚生労働大臣表彰

介護老人保健施設メイケアー君津
佐藤 洋子 氏 ※6Pに受賞コメント有

平成27年度 公益社団法人
全国老人保健施設協会表彰

施設表彰

介護老人保健施設 アーバンケアセンター
介護老人保健施設 晴山会ケアセンター
介護老人保健施設 ケアセンターきさらづ

第25回

全国介護老人保健施設大会
岩手 演題発表

奨励賞

介護老人保健施設 梅郷ナーシングセンター
「やりっ放しにしない！」
「効果を感ずるポジショニング」

介護老人保健施設 エクセレントケア志津
「ＱＯＬ向上への取り組み」
「できることを伸ばそう！」



茨城県 介護老人保健施設 プロスペクトガーデンひたちなか

誰も
気づかなかった

介護の真実

《疑似体験から聞こえてきた心の声》



プロスペクトガーデンひたちなかでは、利用者の自立動作を支援するロボットスーツHALを3台使用し、スタッフ一丸となってリハビリに取り組みられておりました。このリハビリを目的として多くの通所利用者があり、また全国からも入所の希望があるそうです。

身体へのアプローチ

～ロボットスーツHALを導入した
リハビリテーション～

今回、広報委員会は、茨城県ひたちなか市にある介護老人保健施設「プロスペクトガーデンひたちなか」に見学と取材をさせていただきました。取材のきっかけは、誰も気づかなかった介護の真実という1冊の本からでした。プロスペクトガーデンひたちなかでは職員全員が「利用者疑似体験プログラム」という利用者の立場にたった疑似体験を実施し、利用者の心の声を自ら体験している施設です。疑似体験を実施している施設はいろいろありますが、体験時間を8時間もかけて取り組んでいることにとっても驚きました。また、在宅復帰強化型施設として画期的なりハビリテーションにも取り組まれておりました。
見学当日は森田隆理事長、須田祥子副施設長に施設をご案内いただき、お話を伺いましたので施設の特徴と合わせてご紹介いたします。



アートセラピーとはヨーロッパの英語圏で始まった芸術を媒体に使用する芸術療法の一つで、プロスペクトガーデンひたちなかでは、民間資格を取得した専門のアートセラピストが利用者の生きる事の喜びを目的として、利用者と一緒に本格的な芸術作品に取り組みさせていただきました。見学をさせていただいた時は利用者の笑顔がとても印象的でした。



心を癒すアプローチ ～アートセラピー療法～



学習療法は、脳トレで有名な川島隆太教授を中心とした研究チームで開発された非薬物療法です。くもんの教材を使用して、利用者と支援者がコミュニケーションを取りながら読み書き計算を行うのですが、支援者は施設の職員ののみではなく、地域のボランティアの方々にもお願いして、実際に学習療法を実施されておりました。施設の職員が支援者として実施している施設は多くありますが、地域の方々の協力があることに驚きました。また施設内の事例では学習療法を実施して脳を活性化させた後にロボットスーツHALのリハビリを行うと、もも上げ幅や歩行距離が倍以上になり、リハビリ効果が上がった研究もされています。

脳へのアプローチ

～くもん学習療法～



職員全員が実施する 利用者疑似体験プログラム

須田副施設長に利用者疑似体験プログラムの実施するきっかけを伺ったところ「介護現場において介護される方々の辛さや苦しさを、心情的に理解していただくのが「利用者」の気持ちについて真剣に考え、理解してこなかったのではないか」と思い、自らが十年前に実習で体験した時のことを踏まえて施設内で始めることになったそうです。その後、疑似体験を実施し体験した職員の間、森田理事長から「是非全員で取り組んでみよう」との一言で全職種の全職員が



の職員とのことでした。次に疑似体験をするにあたり利用者になりきるためのストーリーを設定します。体験する職員は設定されたストーリーの利用者になりきり、空きベッドを利用して勤務時間の8時間

間を過ごすそうです。食事や排泄、リハビリ等を利用者と一緒に行い、自ら職員が体験することで体験前と何がどう変わったかを振り返り、今後の業務につなげているとのことでした。

現在は、「職員が実際に体験してみる」という観点からロールプレイ技法を多く取り入れ、例えば利用者から離れてしまった状態を想定し「本気で逃亡中」とタイトルをつけ、実際に利用者役の職員が施設から離れ、他の職員が街中を探索するプログラムや、突然不審者が施設に現れたことを想定したプログラム等を実施されたそうです。



体験するにとになったそうです。まず疑似体験を行う職員の対象は入職して1〜2年目

この度、取材にお邪魔させていただいてプロスペクトガーデンひたちなかではいろいろな取り組みをされており、一つがとても感動的でした。須田副施設長の言葉で「新しい事に取組む前には必ず頭を真白にして（固定概念を取って）からポジティブな発想で取り組む。」というのが印象的でした。また昼食をご馳走になったのですが、月に一度、厨房で働くシェフの方々によるテーマを決めた料理コンテスト（例えば、脳活性幕ノ内弁当等）も実施しているとのことでした。お忙しい中、取材にご協力頂きました森田理事長、須田祥子副施設長はじめ職員の皆様へ心より感謝申し上げます。

この度、取材にお邪魔させていただいてプロスペクトガーデンひたちなかではいろいろな取り組みをされており、一つがとても感動的でした。須田副施設長の言葉で「新しい事に取組む前には必ず頭を真白にして（固定概念を取って）からポジティブな発想で取り組む。」というのが印象的でした。また昼食をご馳走になったのですが、月に一度、厨房で働くシェフの方々によるテーマを決めた料理コンテスト（例えば、脳活性幕ノ内弁当等）も実施しているとのことでした。お忙しい中、取材にご協力頂きました森田理事長、須田祥子副施設長はじめ職員の皆様へ心より感謝申し上げます。



森田理事長、須田祥子副施設長

今回、ご紹介した施設で取り組んでいる疑似体験の本が講談社から出版されています。



「誰も気づかなかった介護の真実」

1,728円(税込)

■プロスペクトガーデンひたちなか

住所 茨城県ひたちなか市高野2455-1
電話 029-354-3210
開設 平成16年11月
定員 入所100名 通所100名(短時間利用有)

プロスペクトガーデンひたちなかは平成16年に開設し、入所100名、通所100名(短時間利用有)の施設でプロスペクトガーデンとは「将来を見通す庭」という意味があるそうです。在宅復帰強化型施設として3つのリハビリテーション(1.身体へのアプローチ。2.脳へのアプローチ。3.心を癒すアプローチ)に力を入れています。



研・修・会・報・告

老健における 生活リハビリ研修会

9月11日(金)にホテルポートプラザちばを会場に老健における生活リハビリ研修会が開催され、30施設から60名が参加しました。

昨年の研修で大好評だった、介護老人保健施設小川敬愛の杜 作業療法士 田尻進也氏を講師にお招きしました。

「その人らしい暮らしと生活リハビリ」
「各職の専門性を発揮するために」「専門性をチームアップローチに活かそう」をテーマにした講義と個別ワーク、グループワークを取り入れた形式ですすめられました。参加者は、グループ内で所属している事業所のチームアップローチとしての課題や工夫している取り組みなどを積極的に発言し、他施設、各職との情報交換をしていました。



参加者の感想



作業療法士
平岡 雅史
(ロータスケアセンター)

今回、「生活リハビリ」というテーマで研修を行うという事を聞き、私自身がリハビリ職という事もあり、興味を持って参加させていただきました。

参加者はリハビリ職が多いと思っていたのですが、全参加者の7割が介護職だった事に驚きと共に嬉しさも感じました。

研修の内容は事例検討のグループワークが中心であり、他職種や他スタッフとの意見の出し合いやまとめなど普段の業務を進めていく上で大切だという事を改めて意識する事ができました。直接、「生活リハビリとは」という話は少なかったのですが、施設での生活リハビリを進めていく上でも役立つ事を経験する事ができたと思います。

施設ではそれぞれのスタッフにより視点の違いが生まれますが、それも利用者の方の為に思いがあれば乗り越えられるものだと思います。今回の研修で学んだ事を活かし、利用者の生活をよりよいものにできるよう頑張っていこうと感じました。

メンタルヘルス研修会

7月1日(水)に千葉県教育会館を会場にメンタルヘルス研修会が開催され、21施設から28人が参加しました。



亀田総合病院 臨床心理士の富安哲也氏を講師にお迎えし、「管理職のしんどさについて考えよう」そしてメンタルヘルスの知識について学ぼう」をテーマに講義がありました。

生活介護技術研修会

7月9日(木)にホテルポートプラザちばを会場に生活介護技術研修会が開催され、32施設から51人が参加しました。

千葉県作業療法士会副会長横山誠治氏(ハートケア市川係長)を講師にお迎えし、「最近の動向と求められているリハビリテーション



」をテーマとして講義や事例紹介、グループワークを行い、生活リハビリ介護技術講習、楽な介助で生活自立支援が実施されました。

AQUA Life is Precious

【業務用洗濯機・乾燥機】

耐久性、長期使用など経済効果も抜群!

全自動洗濯乾燥機

洗濯乾燥 15kgタイプ

設置スペース約半分!
洗濯物の移し替え不要!

その他機器もお問合せ下さい。

ステンレスドラムで清潔乾燥

MCD-CK45

お問合せ・ご用命はお気軽に!

株式会社サンヨーシステムズ
エコソリューション営業部
〒110-0005 東京都台東区上野5-3-1
TEL:03-3833-1231
<http://www.sanyosystems.co.jp/>

当社取扱商品: オゾン消費除菌機器
家電・空調・冷蔵庫・太陽光発電・ランリ-機器

小型コイン式洗濯乾燥機

ランドリーセット

『納涼祭 夏の思い出』

ジェイコー千葉老健 主任介護福祉士 滑川一男

今年も大変暑い夏がやってきました。施設の大イベントである『納涼祭』を7月25日、ジェイコー千葉病院駐車場で行なった。4月より準備を始め、利用者様に開放感を味わっていただくよう、今年は屋外での開催・職員の出し物・花火と3つのコンセプトで行なった。

猛暑の中、前日までにやぐらを男性職員で組み上げた。当日は、猛暑も和らぎ一安心。事務職員は家族やボランティアの受け入れ、栄養課はお祭りをイメージする『たこ焼き』などのメニュー。お祭り気分を盛り上げる為、職員は浴衣及び甚平姿で勤務。午後4時より地元の中学生との交流から始まり、5時にはちょっと早めの夕食タイム。毎年ご家族様の食事も用意して、利用者様と一緒に食べられることで喜ばれ、今年もご家族の参加者は89人とボランティア42人と多くの参加とご協力を頂いた。夕食後駐車場に移動し、職員によるソーラン節・盆踊り・男性職員4名による和太鼓を終え、いよいよクライマックス。

体力低下している高齢者の身体に配慮し、やぐらにスクリーンを作り、プロジェクターによる6分間の花火上映をし、歓喜の中プログラムは終了した。

毎年、垣根を越えた職員の協力とボランティアの支えで納涼祭を行なっている。「楽しい」を演出する為、様々な工夫を凝らしますが、改めてチームワーク多職種連携なしでは運営が成り立たないことを実感している。何よりも、ご利用者及びご家族様からのお礼のお言葉や笑顔が疲れを癒してくれます。ぜひ一度足を運んで見て下さい。



Information

平成27年度 介護老人保健施設事業 功労者厚生労働大臣 表彰を受賞して



介護老人保健施設
メディケアー君津
佐藤 洋子

急性期看護30年のキャリアを経て、高齢者ケアに従事し15年が経過しました。職場環境にも恵まれ、切磋琢磨できる仲間に出会って充実した日々を送っています。

この度、介護老人保健施設事業の発展向上に尽力した功績が認められ、厚生労働大臣表彰を受賞しました。喜びと共に施設に貢献できた事、とても誇りに思っています。

施設理念に掲げている「利用者様を人生の先輩と敬い、家族的な雰囲気、生き甲斐を感じられる空間づくり」に日々研鑽していきたいと痛感しました。

人生の最後を迎える瞬間、幸せな日々だったと思えるケアを目標に利用者様、ご家族、地域に愛される施設を目指していきます。

今回の受賞は、看護の魅力の再確認と、生涯現役を考える機会となつて、自分の人生観にも影響を及ぼす程、重大な出来事となりました。

福祉車両のプロフェッショナルにお任せください。



URL: <http://www.ingenious.co.jp>
TEL.048-257-2948

～ 営業内容 ～

- ▶ 福祉車両の販売・リース
- ▶ 架装部のメンテナンス
- ▶ 車検・点検・修理・板金塗装
- ▶ 各種損害保険
- ▶ 福祉車両の代車・レンタカー



福祉車両のどんなことでも

インジニアス株式会社

〒332-0031 埼玉県川口市青木 3-12-11

たのしいはな スマイル

明るく! 元気!
施設の笑顔をご紹介します!



■ さんふらわ

今年で設立20年目を迎え、あっという間に過ぎた20年間でした。設立当初から「ご利用者様一人一人に向き合った介護サービスを提供する」をモットーに運営して参りました。今後もこの理念を忘れないように職員一同努力していききたいと思えます。

住 所：八街市八街ほ45-1
電 話：043-442-3020
開設日：平成7年8月3日
入 所：80名
通 所：10名



この夏、介護職に
転職しました。
利用者の皆さんに
笑ってもらえるように、
常に笑顔
を心掛けたと思います。



●さんふらわ
介護 石田 悠大

■ グレースケア市川

平成17年2月、自然豊かな千葉県市川市に設立しました。施設からは、広大な梨畑が見渡せます。入所、ショートステイ、デイケア、訪問リハビリ、居宅介護支援等のサービスを実施。納涼祭をはじめ、多数レクリエーションにも力を入れております。利用者様と地域のニーズにお応えできるよう職員一同頑張っています!

住 所：市川市大町43-3
電 話：047-303-8883
開設日：平成17年2月2日
入 所：100名
通 所：30名



皆様のお力になれるよう、
全員で頑張ります!
どのようなことでも気軽に
声をかけていただけるよう、
温かい施設作りを目指します。

- グレースケア市川
上左から
(根岸OT)(相川CW)
(加福CW)(高橋OT)
下左から(今野CW)
(木村ST)(熊谷CM)



老健ちばカレンダー

11月 5日(木) ●ターミナル研修会(千葉市生涯学習センター)
17日(火) ●施設ケアマネージャー研修会(京葉銀行文化プラザ)

12月 1日(火) ●認知症研修会(千葉県教育会館)
18日(金) ●研究事例発表大会(千葉市文化ホール)

●編集後記

- 現在の事業所で働き始めて10年経とうとしています。利用者はもちろん周囲に恵まれ、毎日が勉強の仕事でありたいです(pq^v*)アッ♪(若林)
- 今回の編集を終えて、「プロスペクトガーデンひたちなか」の「ポジティブな発想の雰囲気」がとても眩しく、キラキラ輝いて見えました。そのポジティブな発想を持つ人材育成こそが、今の日本に一番必要な事なのではないだろうか!と私は感じました(←_→)>(福田)
- 前号で心配していた雨がやはり猛威をふるってしまいました。茨城・栃木の被災地のために何かしたいと思っていますが、ボランティアにはなかなかいけないので募金箱を見る度に募金しています(o^_^)b(河野)
- 見学取材で、茨城の施設を訪問いたしました。他県の取り組みはあまりなじみが薄かったのですが、同じ老健として新たな発見を学ばせていただきました。マイナンバー制度も始まり対応に追われる毎日ですが、乗り切れるよう頑張ります^(*^O^*)b♪(佐々木)

- 先日大雨の中、初の県外施設訪問である茨城県の老健「プロスペクトガーデンひたちなか」に行って参りました。今回の特集記事でも紹介しておりますが、素晴らしい施設で大変勉強になりました。他施設を訪問するたび様々な刺激をいただき、広報委員で良かったなあと思っておりますo(*^v^*)o♪(坂本)
- 9月23日に恒例行事で敬老会を行いました。当日は隣市でロードレースもあり、役員をしていたのでダブルヘッダーでした。敬老会は大変盛り上がり盛況でした。また、今回「プロスペクトガーデンひたちなか」の取材を担当させていただき、ご協力下さいました皆様本当にありがとうございましたv(=^v^=)ノ(神作)
- 今回の特集で訪れた「プロスペクトガーデンひたちなか」のパワーには圧倒されました。お時間があれば是非施設見学をお勧めします。そして、単行本「誰も気づかなかった介護の真実」も一読の価値ありますよ(*^_^*)v(斎藤)